

までいの心・  
**音楽祭**

Heart of MADEI  
Music Festival

2016 **2|6** (土)

福島市音楽堂大ホール  
Fukushima City Concert Hall

開場13:00 | 開演13:30

TICKET

全席  
自由 **4,000円** (税込) チケット取り扱い  
福島市音楽堂 福島テルサ  
Tel024-531-6221 Tel024-521-1500

ふれあい交流会費込 **5,000円** (税込)

PROGRAM

13:30~ 基調講演 飯舘村長 菅野典雄

コンサート第一部 ミュージック・フロム・ジャパン委嘱作品集

14:30~ おやすみなさい 作詞:長田弘 福島高等学校合唱団  
作曲:湯浅謙二  
このコンサートの「おやすみなさい」は、故 長田弘さんに捧げる

飯舘の四季・四句 作詞:篠まどか 福島高等学校合唱団  
作曲:嶋津武仁

ひとである  
あかしとして 作詞:若松丈太郎 福島高等学校合唱団  
作曲:佐々木冬彦 ヴァイオリン、ピアノ

ときよめぐれ 作詞:伊武トーマ 飯舘村立小学校の子どもたち  
(までいの Rond) 作曲:山根明季子 Yae

コンサート第二部 シンガーソングライター Yaeから飯舘への贈り物

Yae (シンガーソングライター) 越田太郎丸(Gt) その他  
曲名:名も知らぬ花のように、ツチトテ、そこらじゅうに神様  
※都合により曲名が変更になる場合があります。 ミュージック・フロム・ジャパン委嘱曲含む

ふれあい交流レセプション

16:00~ 会場:福島市古関裕而記念館 記念館サロン



飯舘村  
までい大使  
シンガーソングライター

**Yae**

出演



講演・飯舘村長 菅野典雄

福島県飯舘村立小学校の  
子どもたち



福島高等学校合唱団

音楽による福島まち造り2016

までいの心  
Heart of MADEI Music Festival  
音楽祭



飯舘村までい大使

Yae (ヤエ)

シンガー  
ソングライター

東京生まれ、故藤本敏夫／歌手加藤登紀子の次女。

2001年に歌手としてデビュー。これまでに12枚のCDをリリース。その存在感あふれる「声」で各地にファンの和を広げ、数々のCMソングの歌唱・作詞作曲も手がけたり、NHKみんなのうたや人気ゲームソフトの主題歌、ディズニー映画「くまのプーさん」のテーマ曲、挿入曲も歌唱。海外ではキューバの音楽祭、サンフランシスコでの世界平和音楽賞などに参加。

日本ユニセフ協会の東北大地震応援メッセージCM「ハッピーバースデイ3.11」のCMソングも担当。また、Yaeの「名も知らぬ花のように」が、2015年TBSテレビ60周年企画ドラマ「レッドクロス」の挿入歌となり、大反響となる。2016年デビュー15周年記念コンサートを全国で開催予定。

福島県・飯舘村とのかかわり

デビューと同時に福島県文化財センター「まほろん」のテーマ曲を歌う。2011年6月のCDデビューの日は、母加藤登紀子が1991年に野外コンサートを行った飯舘村で歌い、それから、毎年のように飯舘村等でコンサートを行い、村との交流が始まる。2010年には飯舘村親善大使「までい大使」に任命され、東日本大地震の直前の2011年2月に彼女が主宰する「鴨川自然王国」に飯舘村民を招き、交流も行った。

2011年3月、東日本大震災に見舞われた福島県。大量の放射線が降った飯舘村は、4月に全村民が避難せざるを得ない状況になりました。そして2016年には、5年という年月が経過することになります。音楽による福島まち造り実行委員会は、このような状況を危惧し、一日も早い帰村が実現され、村民が元通りの生活に戻ることを心から願っています。そこで飯舘村民と福島県民の心の復興に寄与すべく、ミュージック・フロム・ジャパンが村の為に委嘱した作品を合唱に編曲し、また飯舘村のまでい大使・Yaeを迎え、「までいの心 音楽祭」を開催します。



講演・飯舘村長  
菅野 典雄

1946年、飯舘村生まれ。70年帯広畜産大学草地球科卒業。酪農を営み、乳牛60頭を飼うかたわら、89年から7年間、飯舘村公民館の嘱託館長を勤める。96年10月、村長選挙で当選し、第5代目飯舘村長に就任、以来5期連続で勤める。合併しない「自主自立の村づくり」を進め、小規模自治体の良さを活かした子育て支援や環境保全活動、定住支援などユニークな施策で知られる。「丁寧な、心を込めて、大切に」という意味の方言から取った「までいライフ」を村の暮らしのモットーに掲げる。

福島県飯舘村立小学校の子どもたち



指揮：齋藤浩子 教諭(飯舘小)  
ピアノ伴奏：大和田聡子 教諭(白石小)



福島高等学校合唱団

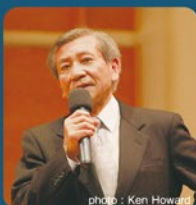
福島高等学校合唱団は、「上昇気流」をモットーに、「先言後礼」、「あたりまえのことを、あたりまえにできる」を活動の指針として、様々な人から愛される部を目指し日々活動しています。コンクールに向けて技術の向上を目標に努力し続けるとともに、演奏の機会をいただける時には積極的に参加し、自分たちの思いが聴いてくださる方に伝わる演奏を心がけています。

指揮：馬場和美(福島高等学校合唱団顧問)  
ピアノ：西村静(福島西高等学校教諭)  
ヴァイオリン：小野寺拓(福島高等学校 1年生)



ミュージック・フロム・ジャパン

ミュージック・フロム・ジャパンは、1975年三浦尚之により設立。以来ニューヨーク州芸術評議会をはじめ、国際交流基金、文化庁、日米の財団、在米日系企業など多方面からの支援を得て、音楽を通しての文化交流に努めている。音楽之友社賞、外務大臣表彰、新日鉄音楽賞、中島健蔵音楽賞、国際交流奨励賞に加え文化庁長官表彰が授与された。ニューヨークにおいて1994年に開催された日本音楽資料センターでは、日本の音楽や文化に関する世界中の様々な問い合わせに対応している。



三浦 尚之  
●MFJ芸術監督  
●音楽による福島まち造り  
実行委員長

音楽による福島まち造り実行委員会

- |     |                          |
|-----|--------------------------|
| 委員長 | 三浦 尚之 (福島市音楽文化総合アドバイザー)  |
| 委員  | 本間 稔 (福島市教育委員会教育長)       |
|     | 半澤 隆 (公益財団法人 福島市振興公社理事長) |
|     | 八巻 義徳 (飯舘村教育委員会教育長)      |
|     | 古山 直一 (元福島県芸術文化団体連合会副会長) |
|     | 吉原 泰助 (元国立大学法人福島大学長)     |
|     | 渡部 康 (財団法人桜ヶ丘病院院長)       |

